ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に反対する声明

原子核物理の基礎研究を行う実験研究者のコミュニティである原子核談話会は、ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に対し厳重に抗議するとともに、同国政府が原子力発電所等の核施設を攻撃の対象とし、さらに核兵器によって国際社会を威嚇していることを強く非難します。

広島と長崎に対する原爆投下による凄惨な悲劇と、福島第1原子力発電所事故という大規模な核災害を経験した日本において、原子核物理を研究する我々はロシア連邦政府による核セキュリティ上の犯罪行為を断固として許すことはできません。同政府が国際司法裁判所による暫定措置命令を受け入れて軍事作戦を即時停止し、対話によって平和的な解決が図られることを切に願います。

我々は、困難な状況におかれたウクライナの人々、特に原子核物理コミュニティの科学 者らと連帯するとともに、勇気をもって戦争に反対しているロシアの人々を支持します。

2022年3月22日

原子核談話会